

* 関 勝 則 「私の昭和時代」探訪。

《14》「根岸線」歴史的経緯を振り返る その4

昭和45(1970)年3月17日に磯子駅～洋光台駅が開通した根岸線の残りの区間は、昭和44年に決定していました。

当初予定していた仮称「湘南日野駅」を通るルートよりも北側にすらす形で設置されたのが「港南台」です。日本住宅公団が第2の洋光台として手掛けていた開発地区を通過するルートが住宅公団との協議により決定されました。

この地区は元々「南区のチベット」と呼ばれていた地域。南区役所港南出張所が開設されており、ちょうどこの頃、南区から港南区に分区されたことで、ニュータウン「港南台」の名称もすんなりと決められたようです。

港南台～大船の間には、戦前、海軍の燃料の実験施設「第一海軍燃料廠」が存在しており、大船駅につながる専用鉄道が設けられていました。戦後はアメリカ軍の「大船PX」として使用され、昭和42(1967)年に全面返還。その跡地に県警察学校や市営、公団、国家公務員などの高層住宅が建設されることも予定されており、通過するルートは早くから決まっていました。

当初は「新大船」という駅名が予定されていましたが、この地区が旧本郷村の台地にあり、洋光台、港南台が採用されたことで、最終的な駅名「本郷台駅」が浮上しました。

昭和48(1973)年4月9日、洋光台駅～大船駅間(8.0km)の根岸線が開業し、明治・大正時代から構想されていた、18.8kmの全面開通がようやく実現しました。根岸線の開通により、建設計画時は、埋立地の工業地区のための貨物輸送が大きな目的とされていましたが、沿線の人口が急増したこともあり、旅客電車中心のダイヤ編成が組まれるようになり、横浜都心部や京浜東北線と一体となっての東京都心部への利便性の高いルートとして貢献しています。

ところで、もともと桜木町駅～大船駅間の鉄道「桜大線」として計画された「根岸線」は、なぜ「根岸線」と命名されたのでしょうか。正確な理由はわかりませんが、製油所との間に留置線が設けられ、全国2位の取扱量を誇る貨物駅である根岸駅を通る路線ということに起因しているのではないかと考えましたが、ご存知の方がおりましたら、お知らせ願えればと思います。

埋立前は景勝地として知られた「根岸湾」、幕末に競馬が行われた「根岸競馬場」、日本初の飛行艇専用の民間飛行場「根岸飛行場」など、横浜の歴史に足跡を残してきた「根岸」という地名が鉄道路線名として残ったことは、磯子区民としては誇るべきことだと思います。

6 5 4

「インバウンド誘客と観光振興の強化
「防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策」終了後の支援の拡充
持続可能なGIGAスクール構想実現に向けた支援

以上6項目



菅義偉 内閣総理大臣に対し 国の制度・予算等に関する要望を行いました

令和2年第3回市会定例会の最終日となつた10月14日、自民党横浜市会議員団で首相官邸に菅義偉内閣総理大臣を訪ね、国の制度や予算等について要望して参りました。菅総理は横浜市議のOBですが、個人的には小此木彦三郎事務所で1年間秘書の先輩としてご指導をいただきました。

1 国の制度・予算に関する要望 (抜粋)

「大阪都構想」の是非を問う住民投票を契機に、現在20市ある全国一律の政令市制度のあり方が問われている。国策としての「大都市戦略」を進めるため、国における大都市制度改革議論を加速していただくとともに、横浜市が目指す特別自治市の実現を可能とするための法制化をお願いしたい。

2 地方分権改革の更なる推進

「政令市への事務権限の委譲と政令市の自主財源の充実」
地方分権改革の推進に合わせ、基礎自治体の「現場力」と大都市の「総合力」を併せ、持つ政令市に、「二級河川の管理、がけ対策、幼稚園の設置等の認可、医療計画の策定等に関する事務・権限の委譲を進めていただきたい。あわせて、大都市特例税制の創設など政令市の自主財源の拡充強化を図っていただきたい。

3 新型コロナウイルス感染症対策の強化と経済再生の実現

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく道府県知事の権限について、災害救助法と同様に、政令市が地域の実情に応じて柔軟かつ機動的に感染症対策を実施できる仕組みの構築をお願いしたい。また、新型コロナウイルス感染症拡大・収束状況を見極めながら、感染症拡大防止と経済再生の両輪による機動的な取り組みが可能になるよう「感染症対応地方創生臨時交付金」について令和2年度の予備費等を活用した増額と令和3年度の継続的な予算措置をお願いしたい。さらに、令和3年は戦後最大の市税収入の減が見込まれることから、コロナ禍にあっても3年度予算において市民生活の安全・安心や市内経済の活性化に取り組めるよう、地方交付税について必要額を確保いただきた。



坂井副官房長官

菅総理

小此木国家公安委員長